

功 績 概 要

【学校医】

○井 忠明（いのもと ただあき）

氏は、平成 11 年から 27 年にわたり学校医を務め、生徒の定期健康診断や予防接種による感染症予防、健康指導、学校行事・スポーツ活動時の健康管理、傷病対応に取り組み、教職員・保護者から信頼を得ている。健診データの成長曲線分析による個別指導や、久居一志地区医師会管内の学校心電図健診波形診断にも貢献している。

○西井 憲一（にしい けんいち）

氏は、昭和 56 年から 45 年にわたり学校医を務め、地域の児童・生徒・教職員の健康管理や疾病予防に積極的に取り組み、学校保健に献身的な努力を払っている。学校保健と地域医療の発展に寄与した功績は大きく、学校関係者や地域住民から厚い信頼を得ている。また、久居一志地区医師会理事・副会長、松阪地区医師会理事などを務め、医師会活動を通じて地域医療の発展にも貢献している。

【学校歯科医】

○西尾 佐和子（にしお さわこ）

氏は、平成 11 年から 27 年にわたり学校歯科医を務め、児童生徒のう蝕予防や早期治療、口腔衛生の向上に努め、学校関係者と連携して普及啓発を推進してきた。津歯科医師会理事として歯科保健図画・ポスターコンクールを開催し、地域の口腔衛生向上にも寄与している。

○金剛 秀典（こんごう ひでのり）

氏は、平成元年から 26 年にわたり学校歯科医を務め、児童生徒のう蝕予防や指導に努め、DVD 等を活用した啓発活動で口腔衛生の向上に貢献してきた。伊勢地区歯科医師会理事として歯科保健図画・ポスターコンクールを開催し、地域の普及活動にも尽力している。

【学校薬剤師】

○近藤 正弥（こんどう まさや）

氏は、平成 3 年から 35 年にわたり学校薬剤師を務め、飲料水・プール水の水質や照度、教室内空気中化学物質の検査・指導を通じ、安全な学校環境の維持向上に努めてきた。薬物乱用防止指導員として危険ドラッグ等の乱用防止や薬の正しい使用法を普及し、薬剤師会学校薬剤師委員会委員として新人研修や講習会を通じ人材育成にも貢献してきた。

○相川 幸範（あいかわ よしのり）

氏は、平成 8 年から 30 年にわたり学校薬剤師を務め、飲料水・プール水の水質や教室内空気中化学物質の検査を通じ、安全な学校環境の確保に努めてきた。「くすりの正しい使い方教室」で薬物乱用防止教育を実施し、四日市薬剤師会の会計理事・副会長として会の運営にも寄与している。